

(別紙)	目録								
小切手	(線引)							1	通
小切手番号	A B 1 2 3 4 5	※ 線引がないときは「(線引)」の記載は不要です。							
金額	1,000,000	円							
支払人	株式会社	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	銀行
支店									
支払地	東京都	〇	〇	〇	区				
振出日	令和2年	1	月	3	日				
振出地	東京都	〇	〇	〇	区	← 市区町村まで記載してください。			
振出人	株式会社	〇	〇	〇	代表取締役				甲野
太郎									
最終所持人	申立人								
※ 数字は1マスに2文字入れてください。					振出地以外は、振出証明書に記載されたとおりに記載してください。				
					なお、5文字以内の代表者名については、5マスで記載してください。				

日分

記載要領

- 年月日、小切手番号、金額は、アラビア数字とし、1升に2文字を記載する。
- 線引小切手のときは、小切手欄に（線引）と記載する。
- 数通の小切手を公告する場合には、最初の目録用紙に「小切手5通」のように記載し、それぞれの目録用紙の小切手番号欄の左に（ ）を付し、括弧内に当該小切手は何通目であるかを示す数字を記載して2通目以下の目録の「小切手 通」の欄は、二線で抹消する。なお、この場合において、記載事項の同一のものが多いたときには、最初の1通のみに定型の目録用紙を使用し、2通目以下については、継続用紙に、各証書の個々に記載する必要がある事項のみを記載して作成する。
- 最終所持人の欄には、最終所持人が申立人であるときは、申立人と記載する。ただし、申立人が複数の場合には、申立人の氏名を記載する。
- 特に間違いやすい、Iイ、1イ、0ロ、〇ろ、乙ツ、Zゼット等は、例えば、「乙」を朱色の○で囲み、「甲乙の乙」のように欄外に朱書して指定する。